

創業者の言葉

愛

人は幸せになる権利がある。

人は人を幸せにする義務がある。

人は一人では生きていけない。



創業者川西主・園子先生ご夫妻

川福会の理念

- ◆ 私たち川福会は、すべての人々の人権が尊重され、皆様が安心を感じられ、生きがいを持てる社会をめざします。
- ◆ 私たち川福会は、地域の身近な社会資源として活動し、地域社会に貢献することをお約束します。
- ◆ 私たち川福会は、制度の一步前を行く法人として、新たな価値を創造し、社会福祉の向上に資することを誇りとします。

平成24年5月制定、平成30年12月改定

理念のバージョンアップについて

社会福祉法人川福会の法人理念は、創業者川西主先生の思いを引き継ぎ具体化していくために、平成24年5月に前理事長の発案で、当時の施設長、副管理者で議論して決めました。その理念は決して古びることなくこれからも生き続けるものです。

一方、世の中は常に進展し、人々のニーズは変わっていきますし、社会福祉法人に求められることも当然変化していきます。今般の社会福祉法改正にかかわる動きも、社会福祉法人に対する世の中の要請の変化によるものです。

当法人の理念も、この社会的要請を鑑みるならば、書き加えるところ

が必要になってきていると考えました。

また、理念はその言葉の抽象度が高いとは言っても、やはり誰もがその趣旨を分かり合えるものでなくてはなりませんし、これは職員だけでなく、ご利用者や社会一般に対してもそうでなくてはなりません。

そう考えるならば、やはり、ここで理念についてさらに深く議論し、その精神を生かしつつ時代のニーズに合った理念へとバージョンアップすべき時が来ているといえ、平成30年12月1日から、理念をバージョンアップいたしました。

三つの思い

介護への思い

《心からの介護》

ご利用者と職員の心が通い合う介護

《感謝の気持ちで介護》

安らぎや満足を提供できる仕事に携われる
喜びの気持ちでの介護

《心地よい介護》

ご利用者は心地よく、職員にも優しい介護

川福会では「3つの介護」を意識して、より良いサービスの提供を心掛けています。

地域連携への思い

ニーズに即した介護サービスの提供や公益事業の展開を実現するため、地域の医療機関や介護施設、自治会やボランティアの皆さまとの連携を大切にしています。

職員への思い

職員が笑顔でないとよいサービスは提供できません。川福会では職員が楽しく、安心して働けるよう、研修制度や勤務制度、休暇制度の充実に積極的に取り組んでいます。